

## 「消化管神経内分泌癌培養細胞株の機能解析」に関する研究

2004年から2005年までに大腸の希少癌（神経内分泌癌と悪性黒色腫）のために治療を受けた患者さん

### 研究協力をお願い

当科では「消化管神経内分泌癌培養細胞株の機能解析」という研究を行います。この研究は、2004年1月1日より2005年12月31日までに日本医科大学付属病院消化器外科、日本医科大学千葉北総病院外科にて、大腸の希少癌（神経内分泌癌と悪性黒色腫）のために手術治療を受けられた患者さんの切除されたがんを調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：消化管神経内分泌癌培養細胞株の機能解析に関する研究

研究期間：承認日～2024年9月30日

研究責任者：日本医科大学付属病院 消化器外科 進士誠一

### (2) 研究の意義、目的について

世界的に希少な難治性がんの大腸由来神経内分泌細胞癌と悪性黒色腫の機能を明らかにすることを目的とします。

### (3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2004年1月1日より2005年12月31日までに日本医科大学付属病院消化器外科、日本医科大学千葉北総病院外科にて、大腸の希少癌（神経内分泌癌と悪性黒色腫）のために手術治療を受けられた患者さんの切除されたがん組織の機能的特徴を解析するとともに、手術で切除された病理組織標本から培養細胞株を樹立して細胞機能の検討を行います。さらに樹立した培養細胞株は公的な細胞バンクへ寄託します。寄託にあたっては、個人情報保護とともに、細胞バンクの規定に従って行います。

また、ご提供いただいた試料・診療情報は、医学研究を実施する研究機関や民間企業（製薬企業や医療機器メーカーなど）へ配布されます。そのため、研究結果が商用利用される可能性もあります。また、国内のみではなく、海外の研究機関や民間企業にも配布されることがあります。研究によっては、一部の業務を国内外の民間企業へ委託する場合があります。外部の研究機関や民間企業のみで研究を行う場合と、本学の研究者と共同で研究を行う場合（共同研究）があります。どちらの場合の研究においても、倫理的及び科学的な観点については国の指針に基づいて倫理審査委員会で審査を行い、試料・診療情報の配布が適切であるかという点については試料活用委員会が審査を行い、それぞれの委員会で承認を得た上で、試料・診療情報を配布いたします。さらに、試料・診療情報の利用者と特定の企業との利害関係については利用者の所属先の利益相反委員会で適切に審査・管理します。外部の研究機関や民間企業のみで行う研究に試料・診療情報を配布することを分譲といたしますが、この分譲後に、さらに別の研究、または別の研究機関や民間企業が行う研究へ試料・診療情報が利用されることはございません。この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：手術時に切除した腫瘍組織等、情報：年齢、性別、病期などの病理学的情報等

### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

### (6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 消化器外科 講師 進士誠一

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6752

メールアドレス：s-shinji@nms.ac.jp